

科 目	保健体育 (保健)	学年・類型	1年 普通科	単位数	1
教科書	現代高等保健体育 (大修館書店)				
副教材等	現代高等保健体育ノート (大修館書店)				
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人及び社会生活における健康・安全について理解を深め、健康の考え方、生活行動について学びます。</li> <li>健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養います。</li> <li>生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を育てていきます。</li> </ul>				
観点別 評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	生涯にわたり健康で安全な生活を送ることができるように、健康や安全についての理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにしている。	生涯にわたり健康で安全な生活を送ることができるように、知識を得て課題を見つけ、学習活動を通して総合的に考え、判断し、実践していく力を養う。	健康な生活を送るために、自他の健康やそれを支える環境づくりに関心を持ち、自分自身の健康を適切に管理し、現在だけでなく生涯を通じて健康の保持増進や回復を目指そうとしている。		
評価方法	各学期末は観点別評価と評点で、学年末は観点別評価と評点及び5段階評定で評価します。観点別評価はA・B・Cの3段階で総合的に評価します。「知識・技能」は定期考査、小テストなど、「思考・判断・表現」は授業中の発問発表内容、定期考査、レポート、プリントや課題の内容・提出状況など「主体的に学習に取り組む態度」は提出物や授業態度などを基に評価します。				
	単 元	主 な 学 習 活 動			
一 学 期	第1単元 現代社会と健康 01健康の考え方となり立ち 02私たちの健康のすがた 03生活習慣病 04がんの原因と予防 05がんの治療と回復 06運動と健康 07食事と健康 08休養・睡眠と健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>我が国における健康水準と疾病傾向の変化、健康についての考え方について、意見を交換したり、資料を収集したりすることで、積極的に課題を見つけます。</li> <li>生活習慣と深い関わりのある病気について考え、日常を見直すなど、正しい行動判断ができるようにします。</li> <li>喫煙や飲酒・薬物乱用の健康への悪影響について、資料を基に課題を見つけます。</li> <li>医薬品に関する基礎知識、安全に使用するための知識を身に付けます。</li> </ul>			
二 学 期	09喫煙と健康 10飲酒と健康 11薬物乱用と健康 12精神疾患の特長 13精神疾患の予防 14精神疾患からの回復 15現代の感染症 16感染症の予防 17性感染症・エイズとその予防	<ul style="list-style-type: none"> <li>喫煙や飲酒・薬物乱用の健康への悪影響について、資料を基に課題を見つけます。</li> <li>感染症やエイズなどの現状について分析し、日常生活の中で課題を見つけ、適切な行動を取ることができるようにします。</li> </ul>			
三 学 期	18健康に関する意思決定・行動選択 19健康に関する環境づくり 第2単元 安全な社会生活 01事故の現状と発生要因 02安全な社会の形成 03交通における安全 04応急手当の意義とその基本 05日常的な応急手当 06心肺蘇生法	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康に関する意思決定・行動選択のために必要なことを資料や仲間の意見を基に、分析・整理し、解決の方法を積極的に考え、行動に移せるようにします。</li> <li>わが国における交通事故の状況や交通事故に関する責任や義務、安全な自動車の開発、交通事故防止のための様々な試みなどについて理解します。</li> <li>日常の生活の中で起きる傷害や熱中症について基本的な応急手当の方法を理解します。</li> <li>心肺蘇生法の意義や原理について資料を集めたり意見交換したりしながら理解するとともに、心肺蘇生法の方法と手順について理解します。</li> </ul>			